

まず、採血についてお話をします。

といっても、ある案件について賛成であるとか反対であるとか、そういう意思を問う採決の話ではありません。また、行政機関が行う裁判の話でもありません。病院などで血液検査のために行われる採血についてであります。

先日、定期的な健康管理のために、かかりつけの病院に行きました。そこでは、毎回、採血を行うことになっていきます。

いつもはベテランの看護師さんが行ってくれますが、その日は、初めての方が担当でありました。配属されて間もないような若い方でした。私は少し不安になりました。以前、若い看護師さんに失敗をされたことがあったからであります。

しかし、その方はお上手でした。人は見かけで判断してはいけないなど、改めて思いました。続きまして、選挙についてお話をします。

先日、統一地方選挙が行われました。四年に一度の大事な選挙でしたが、投票率はあまり上がりませんでした。

選挙は、私たちの社会のルールを決めるための代表を選ぶ、大切な制度であります。

地域の実情に合わせた様々なルールを決めるときに、その最終的な是非の判断をしているのが地方議会であります。その地方議会議員の選挙で、投票に行かない人が多くいるのであります。それは、自分の意見を取り入れてもらうことを完全に放棄していることになるのではないのでしょうか。

選挙には、多くの税金が使われています。最近、期日前投票ができる場所も増えてきています。大切な一票を無駄にしませんように、投票には必ず行くようにしたいものであります。

(了)

空読み用

(5級・3級)

一分間

5級・一二〇字
3級・二四〇字

最初のお話をします。

先日、けがをしましてしまいました。そして、その治療のために、近くの病院にしばらく通うことになりました。待合室には、大人^⑤に交じって、子供たちもたくさん来ていました。恐らく、クラブ活動をしているときや遊んでいるときなどに足をひねったりしたのでしょう。^⑥

そのときに気がついたことがあります。彼らは、順番が来て名前を呼ばれても、返事をしないのであります。それは、恥ずかしいとか、いろいろな理由があるのかもしれない。しかし、こういうところからも人間関係というものは始まっているのでありますから、私は残念に思いました。^③